

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2021/09/20号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



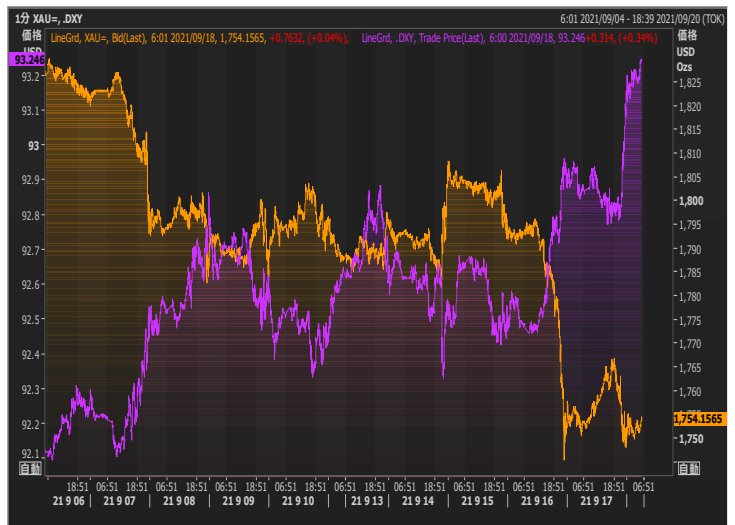
【ゴールドマーケットの現状】

上値の重さからレンジの下値割れに

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドは一時1800ドルを超える場面がありましたが、週後半に下落傾向となり、それは木曜日の米小売売上高が弱含んでいたところに、米小売売上高が、マイナス0.8%予想を覆すプラス0.7%となり、米経済の堅調＝テーパリングという想像からさらに売られました。やはり1830ドルを何度もトライし、抜けなかったことで、強材料にはほとんど反応せず弱材料に強く反応、一時1746ドルまで下げました。レンジを下に抜けたことにより、マーケットは弱気に傾いており、失望売りが出やすくなっています。FOMCが22-23日に開催される予定ですが、それを前に「警戒の売り」で悪材料出尽くしとみるのか、地合いがさらに悪くなったとみるか判断の難しいところです。年内テーパリングはすでにマーケットには織込済みと思いますが、これまで下がったところで買ってきているインドや中国の実需そして中央銀行、個人のバーゲンハンティングの買いがマーケットを支えることを期待したいところです。長期的には逆に、インフレへのリスクヘッジとしてゴールドをポートフォリオに組み入れるとすれば、安くなって買いやすくなったと見ることができるとは思います。短期的にはFOMCでのパウエル議長の姿勢がどうなるのかにやはり注目です。ここからさらに下がるのか、もしくは、FOMCをきっかけに大きく戻すのか。神経質な一週間になりそうです。

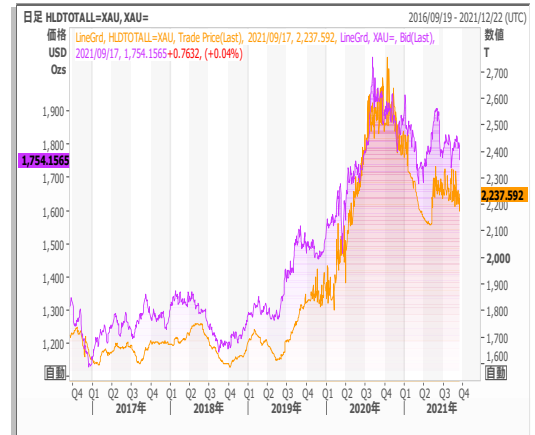
本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

金ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

【マーケット・トピック】

ゴールドの歴史 (1)

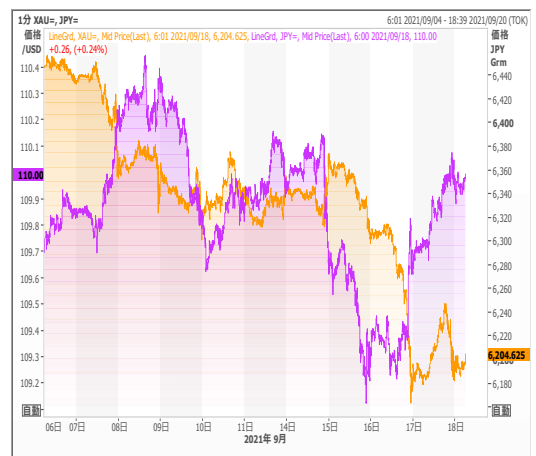
ゴールドと人類の付き合いは有史以前にまで遡ると言われています。正確なところは計り知ることはできませんが、紀元前6000年ごろのメソポタミア文明の担い手であったシュメール人が大勢の奴隷を使役してゴールドを採掘、加工したと伝えられています。具体的な形としてゴールドが歴史に現れるのは古代エジプト王国です。紀元前1000年ごろのエジプトでは太陽を尊いものとして崇め、王であるファラオたちはまばゆい輝きを放つゴールドを宗教的な祭具（燭台や杯など）として、権力の象徴あるいは太陽の象徴として使っていたようです。ナイル河の恵みである砂金を基にしてゴールドの装飾品を作っていたのでしょう。相当数の奴隷を使役し、王たちの手元にはかなりの量のゴールドが集められ、有名なツタンカーメンの王墓には100キロを越える量の、当時としてはおそらく途方もない量のゴールドが使われ、2000点以上もの副葬品が埋葬納められていました。当時はおそらくゴールドを採集するためにかかる奴隷の労働力がそのまま、その価値にも直結したのではないのでしょうか。それほど希有で貴重な（砂金を集めるしかなかった）ものであったのです。「金字塔」という言葉は後世に残る不滅の業績を差す場合に使われる言葉ですが、元々はエジプトのピラミッドを指す言葉です。エジプト王家では代々ゴールドで作った宝飾品を王とともに埋葬していました。あの有名なツタンカーメンの黄金の仮面はその最たるものです。3000年以上前のものがそのままの形で残っているのも、ゴールドの大きな魅力です。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することによるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

